

人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 「日本におけるパーキンソン病患者に対する LSVT®LOUD の訓練経過」

【研究責任者】 病院 身体リハビリテーション部 中山慧悟

【本研究の目的及び意義】

パーキンソン病患者はしばしば声量の低下といった音声障害を呈します。LSVT®LOUD は米国で開発された PD 患者の声量に焦点を当てた集中的リハビリ訓練法です。声量増加などの様々な成果が報告され、LOUD 訓練2年後も効果が継続したという報告があります。しかしながら日本では LSVT®LOUD 訓練が普及されつつあるものの、訓練実施後の長期的効果に関する報告は散見する程度で、本邦における継続効果は不明です。本件研究では日本における LSVT®LOUD の訓練効果について検討します。

既存資料・情報のやり取りのみ北里大学と行います。また、研究に伴い、本研究を UMIN 臨床試験登録システムに登録致します。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2011年4月1日より2020年3月31日までの間に、当院に入院なされたパーキンソン病患者で、LSVT®LOUD 訓練を受けた方

利用する試料・情報等

試料;・聴覚印象評価結果

・標準ディサースリア検査結果

・声量検査結果

・VHI-J 結果

・音響データ

情報等、個人情報(疾患名、性別、年齢、H-Y 分類、発症期間)

研究期間

2016年6月17日より2020年3月31日まで

【共同研究機関】

北里大学 医療系研究科

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 身体リハビリテーション部 氏名 中山慧悟

電話番号 内線 3308

e-mail: stnakayama@ncnp.go.jp

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局
e-mail: ml_rinrijimu@ncnp.go.jp